

新ひだか町地酒「海桜丸」のお披露目会が開催される！

「新ひだか町地酒づくり協議会」が、令和元年7月1日に設立され、静内地域交流センター「ピュアプラザ」にて、地酒「海桜丸」のお披露目会を開催しました。

地酒づくり協議会の初事業となるお披露目会は、新ひだか町長、JA しずない組合長、日高振興局長等による鏡開き・乾杯でスタートし、約70名が「海桜丸」の完成を祝いました。

「海桜丸」の原料は静内産特別栽培の酒造好適米「彗星」で、名称は町民から公募し、太平洋へ航海に乗り出すイメージから名付けられ、ラベルは新規参入した農業者が馬や桜をあしらったデザインしたものです。

出席者からは「さわやかですっきりしている。甘みもあり美味しい！！」と風味・旨さを楽しみました。

今後、地域ぐるみで造り上げた地酒「海桜丸」を町内外へ広くPRすることで、新ひだか町農産物の知名度がよりアップし、地域活性化につながることを期待しています。

(執筆者：所長 葛西 育子)



左から町長、日高振興局長、地酒づくり協議会長、町議会議員、JA 組合長、酒造会社社長による鏡開き



完成した純米吟醸「海桜丸」